



Le Journal de l' Etoile.

中3 研修旅行(1日目)

毎年、秋になると暁星学園では中学3年生が広島と京都に研修旅行に行きます。ここ2年はできていませんでしたが、今回は3年ぶりに行われました。広島と京都に2日ずつ、いろんなところに行きました。奈良も滋賀も行ったかなあ。こんな弾丸旅行、初めてです。それでは、4泊5日の旅路をお楽しみください。

まずは東京からのぞみ号に乗車。新横浜を出ると名古屋、京都、新大阪…と、主要駅のみ止まります。のぞみ号の最高速度は285 km。景色があつという間に過ぎていきます。それゆえ、友達と景色の話をしていると追いつかないのです。11時51分、兵庫県は姫路に到着しました。

ここでのぞみ号の豆知識を1つ。新大阪から先のは「姫路」「福山」「徳山」「新山口」のどれかに必ず止まるようになっていています。今回乗ったのは姫路停車便でしたが、前後の便を見るとそれぞれ新山口、福山に止まっています。このあたりの駅は需要を考えて、のぞみの選択停車がされているようです。

・1日目 平和記念資料館・世界平和祈念聖堂

12時48分、列車は定刻通り広島駅に到着しました。やはり日本の鉄道は時間に正確です。バスに乗車して、まずは広島平和記念資料館へ行きました。とにかく、重い展示でした。改めて、原爆の恐ろしさ、核兵器の恐ろしさを思い知りました。何よりも印象に残っているのが、実際の原爆投下の映像です。飛行機から撮影したのでしょうか。原爆と思われる爆弾が地に落ちて、いきなり爆発してキノコ雲ができるんです。これを撮影した人は、どんな思いで撮影したのでしょうか…。

実は我々、修学旅行前の公民の授業で、原爆を実際に投下したアメリカ人博士(存命)のドキュメンタリー番組のようなものを見ていました。平和資料館にあった映像も、その博士が撮影したものとのことでした。しかしその番組を見た限り、博士はあまり原爆には興味が無さそうというか、未だに自分のしたことは正しいと思っているようでした。一方で、資料館には真剣に展示を見る外国人の姿もたくさんありました。人によって原爆に対する考え方が違う以上、核兵器廃絶というのはまだまだ先なのかもしれません。今回は1時間しか見る時間はありませんでしたが、2時間かけてじっくり見るべき場所だと思います。

14時30分、平和資料館を出発して、世界平和祈念聖堂に移動します。広島の実験した方が建てられた、由緒ある教会だそうです。ここでミサを行いました。(中3 Y.Y)

